

【速報】 養殖共済の推進状況について！

現在、令和6年度の養殖共済の加入推進が大詰めを迎えています。今年度は、一部の魚種・年級で休廃業や尾数減がありますが、在池尾数が多い3年魚はまち養殖業等で契約量が大幅に増加しています。

これにより、今年度の養殖共済の共済金額(4～8月分)は、飼料価格等の高騰で養殖経営が一段と厳しさを増している中ではありますが、前年度の2,125億円を大幅に上回ることが見込まれております。

台風や赤潮等への備えとしての「ぎよさい」と、価格下落対策としての「積立ぷらす」を併せて活用していただけるよう、皆様のご協力を宜しく申し上げます。

令和6年度の加入実績(5月末累計)

(単位:百万円)

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
漁獲共済	53,504	52,542	102%	3,635	3,679	99%
養殖共済	109,716	108,034	102%	4,505	4,186	108%
特定養殖共済	1,731	1,535	113%	65	59	111%
漁業施設共済	6,120	5,912	104%			
地域共済	919	972	95%			
合 計	171,990	168,996	102%	8,205	7,924	104%